

令和7年度 事業報告

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

I 事業活動総括

当サービスセンターは、会津若松市内の中小企業に働く勤労者と事業主に対し総合的な福祉事業を行い、勤労者の福祉の向上を図るとともに、中小企業の振興、地域社会の活性化に寄与することを目的とし、事業の更なる充実及び会員の加入促進等に努めてまいりました。

また、会津若松市勤労青少年ホーム指定管理者として、会津若松市勤労青少年ホーム管理運営事業を行い、勤労青少年の健全な育成と福祉の増進にも努めてまいりました。

II 事業報告

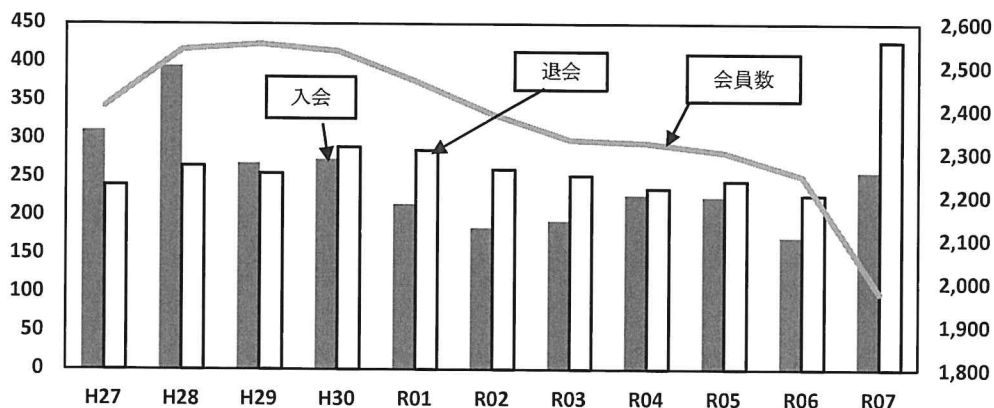
a 中小企業勤労者総合福祉推進事業

1. 会員の状況

(単位：人)

区 分	会 員 数			計
	入 会	退 会	増 減	
前年度末				2,247
4 月	68	42	26	2,273
5 月	14	5	9	2,282
6 月	4	8	△ 4	2,278
7 月	9	17	△ 8	2,270
8 月	17	43	△ 26	2,244
9 月	14	46	△ 32	2,212
10 月	4	11	△ 7	2,205
11 月	8	13	△ 5	2,200
12 月	6	17	△ 11	2,189
1 月	2	8	△ 6	2,183
2 月	5	12	△ 7	2,176
3 月	6	205	△ 199	1,977
計	157	427	△ 270	1,977
前年度実績	172	227	△ 55	2,247
増 減	△ 15	200	△ 215	△ 270

最大会員数実績 2,609名(平成13年9月)



2. 事業実績報告

(1) 生活安定に関する事業

① 慶弔見舞金給付事業

給付種類		件数	給付額
死亡弔慰金	会員の死亡	4件	600,000円
	会員の死亡(1年未満)	0件	0円
	会員の死亡(70歳以上)	2件	150,000円
	会員の死亡(事故)	0件	0円
	配偶者	7件	700,000円
	父母	87件	870,000円
	子供	1件	50,000円
障害見舞金		1件	75,000円
傷病休業見舞金	14日以上	17件	170,000円
	30日以上	13件	260,000円
	90日以上	2件	60,000円
	120日以上	6件	300,000円
住宅災害見舞金		3件	80,000円
結婚祝金	入会1年以上	15件	300,000円
	入会1年未満	3件	30,000円
出生祝金	入会1年以上	31件	310,000円
	入会1年未満	2件	10,000円
入学祝金	小学校	45件	225,000円
	中学校	66件	330,000円
卒業祝金(中学校)		64件	320,000円
銀婚祝金		14件	70,000円
還暦祝金		47件	235,000円
古希祝金		22件	110,000円
退職餞別金	3年以上	10件	30,000円
	5年以上	19件	95,000円
	10年以上	35件	350,000円
合計		516件	5,730,000円
前年度実績		508件	4,859,000円
増減		8件	871,000円

(2) 健康の維持増進に関する事業

① 利用助成事業

a) 各種受診料助成

事業名	実施日	助成件数	前年度実績	増減
人間ドック受診料助成	通年	86件	102件	△ 16件
各種予防接種費用助成	通年	362件	236件	126件
がん検診受診料助成	通年	390件	391件	△ 1件
	合計	838件	729件	109件

※デジタル申請 41件

b) 利用助成券等発行

事業名	発行枚数	(参考)利用実績	前年度実績	増減
温泉施設利用助成券	780枚	295枚	906枚	△ 126枚
スキーリフト券早割券	38枚	—	50枚	△ 12枚
スキーリフト券助成券	168枚	26枚	159枚	9枚
合計	986枚	321枚	1,115枚	△ 129枚

② 主催事業

事業名	実施日	実施場所	参加人数
K-POPで踊ろう	5月29日	勤労青少年ホーム	8人
リラックスヨガ	10月30日	勤労青少年ホーム	11人
癒しのストレッチ	11月27日	勤労青少年ホーム	8人
ボウリング大会	12月1日～1月30日	エントリー方式	3人
	合計	4事業	30人
	前年度実績	8事業	83人
	増減	△ 4事業	△ 53人

(3) 老後生活の安定に関する事業

- ・各種冊子等の窓口配布（中小企業退職金共済制度 他）

(4) 自己啓発に関する事業

① 利用助成事業

事業名	実施日	助成件数	前年度実績	増減
市主催事業受講料助成	通年	0件	0件	0件
NHK通信講座受講料助成	通年	0件	0件	0件
産能大学講座受講料助成	通年	0件	0件	0件
提携施設講座受講料助成	通年	0件	0件	0件
	合計	0件	0件	0件

※デジタル申請 0件

② 主催事業

事業名	実施日	実施場所	参加人数
防災講座	5月22日	勤労青少年ホーム	4人
おうちで作れる濃厚贅沢プリン	7月26日	勤労青少年ホーム	9人
秋の寄せ植え教室	9月17日	勤労青少年ホーム	7人
葉牡丹の寄せ植え教室	12月13日	勤労青少年ホーム	12人
美しい名前のお稽古	1月21日	勤労青少年ホーム	6人
介護セミナー	3月10日	勤労青少年ホーム	申込者不足のため中止
	合計	6事業	38人
	前年度実績	5事業	37人
	増減	1事業	1人

(5) 余暇活動に関する事業

① 利用助成事業

事業名	実施日	助成件数(枚数)	前年度実績	増減
指定宿泊施設利用助成	通年	7件	19件	△ 12件
提携旅行会社利用助成券	通年	23件	24件	△ 1件
東京デイズリゾート利用券	通年	266枚	223枚	43枚

※デジタル申請 2件

※東京デイズリゾート利用券は発行枚数を記載/利用実績は179枚

② 各種チケット斡旋

公演・イベント名	斡旋枚数	
特撰落語会	13枚	
松竹公演「花嫁」	13枚	
ハワイアンズ<勤互連扱>	222枚	
アクアマリンふくしま	81枚	
仙台うみの杜水族館	21枚	
マリニピア日本海	33枚	
会津落語会	22枚	
1966カルテット	10枚	
ふくしま日帰り温泉	26冊	※温泉紹介本冊数
須川展也	25枚	
スバリゾートハワイアンズ	15枚	
合計	11件	481枚
前年度実績	9件	304枚
増減	2件	177枚

③ 主催事業

事業名	実施日	実施場所	参加人数等	
割引指定店利用助成券	通 年	市内対象割引店 (参考)利用実績	4,630枚	※配付枚数
			1,090枚	
割引指定店利用ポイント制度抽選会	4・8・12月	市内割引指定店	123口	※応募口数
モバイル会員限定商品斡旋	通 年	市内対象割引店	3件	
ニコニコプレゼント(誕生月)	通 年	あしすと独自企画	292人	※応募者数
ホテル祭り ピカリン券	会報6月号	あいづ商工会連携	214枚	
ビールプレゼント	会報6月号	あしすと独自企画	281人	※応募者数
ミスタードーナツ商品券プレゼント	会報10月号	県勤互連交歓事業	342人	※応募者数
クリスマスケーキプレゼント	会報10月号	あしすと独自企画	234人	※応募者数
那須ハイランドパークチケットプレゼント	モバイルサービス	他団体連携企画	138人	※応募者数
家族フォト撮影券プレゼント	会報12月号	あしすと独自企画	31人	※応募者数
いちご狩り	4月13日・19日	観光園 久ちゃん	68人	
さくらんぼ狩り(補助券)	開園期間中	会津さくらんぼ村	33人	※配付数
ブルーベリー狩り	7月21日	みのり果樹園	25人	
真夏のビアパーティー	8月1日	B e a n s	20人	
会津の酒肴を味わう	9月26日	割烹 水林	39人	
那須日帰りバスツアー	11月22日	栃木県方面	13人	
ワインと美食のタペ	1月23日	マーティン	16人	
如月夜会(ご夫婦食事会)	2月14日	レゾン	8人	
大ゴッホ展とヤクルト工場見学	3月14日	福島市方面	15人	
	合 計	19事業	6,525人	
	前年度実績	22事業	6,819人	
	増 減	△ 3事業	△ 294人	

(6) 財産形成に関する事業

事業名	実施日	実施場所	参加人数
くらしとお金のワークブック	4月1日から	希望者へ無料配付	0人
	合 計	1事業	0人
	前年度実績	1事業	1人
	増 減	0事業	△ 1人

(7) 情報提供事業

① 会報の発行

令和 7年 4月1日	会報あしすとだより No.166
令和 7年 6月1日	会報あしすとだより No.167
令和 7年 8月1日	会報あしすとだより No.168
令和 7年10月1日	会報あしすとだより No.169
令和 7年12月1日	会報あしすとだより No.170
令和 8年 2月1日	会報あしすとだより No.171

※有料広告掲載を実施(各号につき1~2社)

② その他

- ・「あしすとのホームページ」による情報提供
- ・「あしすとモバイルサービス」による情報提供
- ・SNSを利用した情報提供
- ・「全福センターのホームページ」による情報提供
- ・有料折込広告の配付及び各種商品斡旋等
- ・全福センター共同事業取扱商品の情報提供及び斡旋

(8)組織の強化

① 実行委員会

・実行委員会委員

委員長 佐藤 武嗣

委員 遠藤 浩平 遠藤 孝志 五十嵐 浩幸

荒井 馨子 吉田 恵三 渡辺 悟

- ・令和7年度第1回実行委員会（12月5日，実行委員4名出席）
議題：7年度事業報告（中間報告），7年度下半期レク事業計画
- ・令和7年度第2回実行委員会（3月13日，実行委員3名出席）
議題：8年度レク事業（案），新事業概要，全福センター事業紹介
※欠席者には、口頭または文書での意見等提出を要請

(9)会員の加入促進事業

① 加入推進活動

- ・会員加入紹介報奨制度実施

記念品進呈件数	1件（1人）
---------	--------

② 広報活動

- ・あしすと会員募集ポスター掲示・チラシ配布（通年）
- ・事業所訪問等での広報宣伝（随時）

b 会津若松市勤労青少年ホーム管理運営事業

1. 利用登録者の状況

(単位：人)

年齢区分	男性	女性	合計	前年度	増減
16～19歳	10	3	13	7	6
20～24歳	29	13	42	37	5
25～29歳	46	20	66	65	1
30～35歳	41	20	61	39	22
36歳～	18	11	29	32	△3
合計	144	67	211	180	31

※年齢は令和8年3月31日現在

2. 事業実績報告

(1) クラブ活動及び登録者数

No.	クラブ	登録者数 (のべ人数/単位：人)		主な活動曜日	主な活動場所	活動時間	活動回数 (単位：回)	
		男性	女性					
1	バドミントン	33	21	12	木曜日	あいづ総合体育館	午後7～9時	39
2	フットサル	32	30	2	木曜日	鶴ヶ城体育館	午後7～9時	39
3	テニス	17	12	5	火曜日	あいづドーム	午後7～9時	26
4	軽音	5	4	1	木曜日	勤労青少年ホーム	午後7～9時	12
5	卓球	19	17	2	木曜日	勤労青少年ホーム	午後7～9時	29
6	バスケットボール	21	14	7	火曜日	ふれあい体育館	午後7～9時	41
7	占い	5	3	2	火曜日	勤労青少年ホーム	午後7～9時	11
8	アコースティックギター	7	4	3	水曜日	勤労青少年ホーム	午後7～9時	51
9	着付	7	0	7	火曜日	勤労青少年ホーム	午後7～9時	9
10	ソフトテニス	14	10	4	水曜日	あいづ総合体育館	午後7～9時	34
11	ダンス	9	7	2	火曜日	勤労青少年ホーム	午後7～9時	44
12	バレーボール	39	29	10	水曜日	ふれあい体育館	午後7～9時	29
13	ボードゲーム	8	8	0	火曜日	勤労青少年ホーム	午後7～9時	3
—	合計	216	159	57	—	—	—	367
—	前年度実績(12C)	165	118	47	—	—	—	362
—	増減	51	41	10	—	—	—	5

・クラブ代表者会議を2回開催

(令和7年6月2日：12名出席/令和8年1月26日：16名出席)

(2) 勤労青少年ホーム連絡会事業

- ・令和7年度総会（書面決議により実施）
- ・花見（4月19日，20名参加）
- ・運動会&懇親会（6月29日，23名参加）
- ・ホーム祭（9月7日，170名（一般含む概算）来場）
- ・芋煮&バーベキュー（11月8日，39名参加）
- ・鶴ヶ城落葉清掃活動（11月15日，11名参加）※会津鶴ヶ城を守る会主催
- ・新年会&ダーツ大会（1月24日，45名参加）
- ・ホーム内清掃活動（2月14日，12名参加）
- ・幹事会及び常任委員会等（必要に応じ随時開催，計24回開催）

◎ホーム主催：連絡会のあり方検討会（3月13日，9名出席で開催）

(3) 主催講座及び登録者数

(のべ人数/単位: 人)

期	曜日	講座名	登録者数		計
			男性	女性	
第1期	火	浴衣着付	0	4	4
	水	アコースティックギター	5	2	7
	木	リラックスヨガ	1	6	7
		ヒップホップダンス	4	2	6
小計			10	14	24
第2期	火	浴衣着付	0	3	3
	木	リラックスヨガ	1	3	4
小計			1	6	7
第3期	火	着物・帯結び	0	6	6
	水	アコースティックギター	4	3	7
	木	リラックスヨガ	3	5	8
		ヒップホップダンス	7	2	9
小計			14	16	30
前期	火	茶の湯	1	3	4
		テニス	10	4	14
	水	書道/ペン	2	4	6
		料理&お菓子	1	4	5
	木	華道・いけ花	0	3	3
		ソフトテニス	8	2	10
小計			37	30	67
後期	水	書道/ペン	1	5	6
小計			1	5	6
令和7年度 合計		18 講座	63	71	134
前年度実績 合計		18 講座	67	65	132
増 減		0 講座	△ 4	6	2

※ 第1期 令和7年 4月～ 6月

前期 令和7年 4月～令和7年 9月

第2期 令和7年 7月～ 9月

第3期 令和7年10月～12月

後期 令和7年10月～令和8年 3月

※後期の料理&お菓子講座は、申込者数が少なかったため中止

※2025みんなの作品展 in 会津(11月6日～8日)に、書道/ペン講座受講者の作品を展示していただく

(4) 若年者支援事業

①生活・職業等に関する相談

- ・仕事・就職に関する相談コーナー開設 (令和7年4月から令和8年3月まで・12回)
相談者 のべ2名

(5) 運営委員会の開催

・運営委員会委員

委員長 成田 正良 副委員長 鈴木 智恵
委員 結城 寛 太田 晋吾 真壁 寿江 庄司 遼
新妻 佳乃 佐々木 翼 芥川 航大 渡部 太貴

- ・令和7年度第1回運営委員会 (令和7年6月30日, 運営委員5名出席)
議題: 委嘱状交付, 7年度事業計画 等
- ・令和7年度第2回運営委員会 (令和8年3月9日, 運営委員5名出席)
議題: 7年度事業報告, 8年度事業計画 等

(6) 各種勤労青少年ホーム関連団体との連携

特になし

(7) 広報活動

① ホームページ等

- ・会津若松市勤労青少年ホームのホームページによる広報
- ・SNS（インスタグラム，スレズ）による広報
- ・各種地域情報サイト（ポータルサイト）による広報

② あいづわかまつ市政だより等

- ・令和7年度登録者募集及びクラブ活動・主催講座等案内のチラシ折込み（3月1日号）
- ・登録者募集及びクラブ活動・主催講座等案内のチラシ折込み（8月1日号）
- ・「会津若松市ホームページ」に勤労青少年ホーム情報を掲載

③ ポスター及びチラシの配付

- ・登録者募集及びクラブ活動・主催講座案内
勤労青少年ホーム登録者募集等のポスター及びチラシを市内の公共施設や店舗・企業等に配付し、掲示を依頼した。

④ あしすと会員への広報活動

- ・あしすと会員に対する情報提供事業として実施
あしすと会員事業所へのチラシ配付（6月及び8月）

⑤ その他広報活動

- ・屋外にのぼり旗を設置
- ・テレビ放送：12月4日 福島放送「シェア！」において活動を紹介

(8) 複合施設維持管理に係る管理団体間の協議等

- ・文化センター（公益財団法人会津若松文化振興財団）、老人福祉センター（社会福祉法人会津若松市社会福祉協議会）及び当センターの三者間での調整会議を計4回開催（必要に応じ、三者間協議等を適宜実施）

(9) 貸館業務利用実績（申請時点ベース）

① 占用利用実績

区 分	利用件数	利用人数	区 分	利用件数	利用人数
講 習 室	58件	601人	集 会 室	29件	190人
和室講習室	9件	17人	音 楽 室	76件	430人
茶道講習室/茶室	9件	17人	体 育 室	92件	942人
料理講習室	21件	124人	合 計	294件	2,321人
			前年度実績	301件	2,049人
			増 減	△ 7件	272人

② 特別利用実績

区 分	利用件数	利用人数	区 分	利用件数	利用人数
講 習 室	191件	2,371人	料理講習室	32件	360人
和室講習室	27件	126人	集 会 室	169件	2,295人
茶道講習室/茶室	107件	522人	体 育 室	271件	3,851人
			合 計	797件	9,525人
			前年度実績	790件	8,125人
			増 減	7件	1,400人

注) 午前または午後の1時間帯の利用で1件とする

c 「会津若松市まち・ひと・しごと創生包括連携協議会」への参加

平成27年度の同協議会発足時より、「産官学金労言」のうち「労」の分野の構成団体として参加している。

令和8年2月9日：地方創生事業効果検証会議に出席

d 理事会及び評議員会

1. 理事会

- ・第39回理事会（令和7年5月23日，出席理事5名・出席監事2名）

議題：令和6年度事業報告及び附属明細書承認，令和6年度計算書類及び附属明細書承認，定時評議員会招集，評議員会へ提出する評議員候補者名簿，評議員会へ提出する理事候補者名簿，理事長及び常務理事職務執行状況報告

- ・第40回理事会（令和7年6月16日，決議の省略の方法）

議題：理事長選定，常務理事選定

- ・第41回理事会（令和8年2月20日，出席理事7名・出席監事1名）

議題：令和8年度事業計画書承認，令和8年度収支予算書承認，事業規則改定，理事長及び常務理事職務執行状況報告

2. 評議員会

- ・第18回評議員会（令和7年6月16日，出席評議員6名・理事長及び常務理事出席）

議題：理事会討議内容報告，令和6年度事業報告，令和6年度計算書類承認，評議員選任，理事選任

e 会津若松市勤労青少年ホーム指定管理期間の延長に係る評価会議

（令和7年10月23日開催）

会津若松市において、勤労青少年ホームの管理運営の在り方（勤労青少年ホーム事業の在り方・施設の利活用の在り方）を整理するためとして、本来令和7年度までであった指定管理期間が1年間延長されることとなった。これに伴い本会議が開催され、当法人から常務理事及び担当職員が出席し、評価委員に対し事業計画を説明するとともに、質問等に対応した。（令和7年11月13日、協定書を締結）

なお、市が申し出ていた、勤労青少年ホームの管理運営の在り方を検討するための当法人との実務者間協議については、実質的な協議は開催されなかった。